



椎木祭を終えて

10月26日本校体育館で椎木祭が行われました。保護者の方、卒業生、地域の方たくさんの方々に参観をしていただきました。参観席が手狭のため、ご不便をおかけしたことお詫び申し上げます。この椎木祭は3年生の文化系部活動および生徒会本部役員、委員会の委員長が3年生から2年生に引き継がれる引き継ぎ式の意味あいもあります。2年生には全校のリーダーとしての意識を高め、成長して欲しいと願っています。以下椎木祭のしおりで全校生徒に向けて書いた文章です。

みなさん本校の文化祭が「椎木祭」と呼ばれるゆえんを知っていますか？その石碑がどこにあるか知っていますか？駐輪場のところ、武道場の脇に大きな椎木が石碑と共にそびえ立っています。昭和42年（今から52年前）香取神社の敷地に地域住民の願いによって、東部中を建てたこと。生徒達が「夢を持って健やかに育てたい」という願いを持って雷神社にあった椎木を移したということが刻まれています。今まで東部中学校の歩みを見守り続けてくれた「ご神木」です。これが東部中生の成長と歩みを発表する文化祭が「椎木祭」と呼ばれるゆえんです。

椎木祭は日頃地道な取り組みをしてきている文化部の発表、そして青少年の主張や英語スピーチ部門の発表があります。今までの活動の成果を十分に発表できることを期待しています。また、その発表を見て仲間のがんばりを讃え、文化の質の高さに触れて心を豊かにしてほしいと考えます。

もうひとつは合唱コンクールです。合唱コンクールは歌声づくりの過程が大切です。「なかなか声が出ない」「音程がとれない」「歌声班長や他のリーダーに協力できていない」このような問題をひとつひとつ、みんなで話し合ったり、声を掛け合ったりするなかで仲間の気持ちを理解し、クラスがひとつになっていくのだと思います。つまり、歌声をつくる中で仲間としての結びつきを強めていくことに価値があるのです。ですから学級で歌声が響くようになれば、それが広がり、学習や清掃や他の活動においても協力性が高まり、みんながより笑顔で生活できるようになります。そんな生活のにおいのする本物の歌声、活動を目指してほしいと思います。みんなが本気で取り組み、体育祭で味わうことができた感動を再度味わい、更に成長して欲しいと願っています。

皆さんの成長とがんばりを「ご神木」が見守っています。

当日東部中生がひとつになり感動ある歌声、趣向を凝らした各発表を行いました。多くの方々にご参観いただきありがとうございました。



全校最優秀賞 3年5組 「名づけられた葉」伊藤 伶さん

今回私達のクラスが挑戦したのは「名づけられた葉」という曲です。音程がとりにくかったり、変化が激しかったりなどかなりハイレベルな曲でした。そのため、いくら合わせてもうまくいかない日が長く続き苦しみました。また、クラスの人たちも進路について悩んでいて、なかなか合唱に気持ちが切り替えられないこともありましたが、でも全員が「最高の合唱にしたい」「最優秀賞をとりたい」という気持ちを持っていて、パートごとに話し合いをしたりして、徐々にクラスがひとつにまとまりました。本番では静と動をしっかりとつけられ、練習以上の合唱ができました。また、全員が自分の殻を破り、5組の目標である「完全無欠～最協で最響な合唱」を達成し、最優秀賞を勝ち取ることができました。これは誰かの努力ではなくて全員の努力のおかげです。改めて5組はいいなあと思いました。椎木祭でパワーアップした団結力で受験を乗り越えていき、そして5組でよかったと思える最高の卒業式にしたいです。

生徒会を終えて 生徒会副会長 亀村 侑平さん

今年の椎の木祭は準備時間も短く大変でした。生徒会が一丸となり「椎木祭を成功させる」という目標に向けて協力してがんばりました。また、今年はクラス合唱に力を入れ、毎日が忙しくとても大変でした。当日の朝、リハーサルをして本番に臨みました。椎木祭が始まってからは、自分たちも楽しみながら進めることができました。文化部の発表では吹奏楽部の演奏が全校一体となって盛り上がりとても心に残っています。合唱の部もどの学級も練習の成果を発揮し、自分たちの力を出し切って歌っており感動しました。生徒会も引継ぎが行われ、これから新生徒会になります。新生徒会のスローガンは「ONE TEAM」です。スローガンを達成できるように協力していきます。

これからの生徒会にむけて 新生徒会長 矢吹 美果さん

皆さん、椎木祭が終わり、いよいよ後期に突入しました。椎木祭はどうでしたか。文化部の発表、合唱コンクール、とてもよかったと思います。椎木祭のスローガンである「共鳴～心に響く歌声を～」は達成できたと思います。すばらしい会でした。後期は3年生から2年生に全校のリーダーが代わり、2年生が東部中学校の中心となります。私達生徒会本部も先輩との引継ぎが行われ、本格的に活動していきます。「ONE TEAM～みんなで築こう新たな軌跡～」というスローガンをかけ、明るく活気ある東部中学校を目指しがんばります。これからの生徒会活動に協力をお願いします。

おめでとう！！

流山少年少女俳句大会

青年会議所理事長賞

磯の香に足も早まる夏の海

中島開盛さん

奨励賞

鹿の子をたどって行けば東大寺

筒井桃花さん

秀逸

雪合戦共にせなかに身をかくす
飛んで行け手作りリケット夏空へ
怖すぎて暑さ忘れた能の面
春風に押されて歩く奈良の道

高橋柚葉さん
勝木さくらさん
金子澄恋さん
横山 遼さん

佳作

帯しめて笑顔はじける初浴衣
ランドセル初めにぎる花の道
運動会スタスキーをにぎる地面ける
夜行バス父と二人の夏休み
雪だるま一日だけの友達だ
テニスして日焼けのあとが練習量
千本の鳥居をぬける初夏の風

杉浦愛深さん
八尾優里奈さん
奥村涼夏さん
矢野勇樹さん
佐藤梨子さん
菅原風紗さん
那須駿太朗さん
八重樫 葵さん

税の作文

松戸税務署管内納税貯蓄組合連合会 優秀賞

「私も支えられている」

岩瀬 日向子さん

松戸税務署管内納税貯蓄組合連合会 佳作

「四百年の歴史」

近藤 尚さん